

天敵用餌ひも 商品内容 (1袋あたり)

麻ひも 約10m

- ・ブラインシュリンプ耐久卵 4mL
- ・糖蜜*

※糖蜜は麻ひも全体に浸み込ませています。

ポリエチレン手袋 1組

取扱説明書 (本紙)

包装など:

ひも止めシール: 紙製

小袋: ポリエチレン製

外袋: ポリエチレン製

天敵用餌ひも 使用上の注意点

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

- ・お手元に届いたらなるべく早く使い切ってください (保存はできません)。
- ・本商品は、糖蜜を浸み込ませた麻ひもにブラインシュリンプ耐久卵を付着させたものです。設置の際、餌ひもを手や指で強くこすったり、押さえついたりしないでください。
- ・餌ひも設置の際は手袋の装着をおすすめします。餌ひもに直に手で触れた場合は、水でよく洗ってください。また、使用した器具 (ハサミなど) も水でよく洗ってください。
- ・糖蜜やブラインシュリンプ耐久卵が衣服や髪につかないようにご注意ください。もし衣服や髪に付着した場合は水でよく洗い流してください。
- ・幼児や愛玩動物などが触れないようにご注意ください。
- ・栽培作物の収穫物 (果実等) に糖蜜やブラインシュリンプ耐久卵が付着すると、そこにカビが生える場合があります。設置の際は、餌ひもが収穫物 (果実等) に接触しないよう注意してください。とくに葉菜類では餌ひもの設置位置に十分注意してください。
- ・設置の際、餌ひもが地面に触れないようにしてください。餌ひもにカビが生えやすくなります。
- ・本商品の特性上、アリが集まる場合があります。アリが集まると、ブラインシュリンプ耐久卵を巣に持ち帰ったり、糖蜜を舐めとったりするため、本商品の効果が低下します。圃場内にアリがいる場合、かならずアリ除けを施してから設置してください。
- ・餌ひもを設置したあと、農薬や葉面散布剤の散布、餌ひもに直接水がかかるような散水は避けてください。
- ・使用済みの餌ひもは圃場に放置せず、すみやかに処分してください。カビが生えたり、アリが集まる場合があります。
- ・天敵生物の餌としての利用方法以外では使用しないでください。
- ・商品規格および仕様は、予告なく変更する場合があります。
- ・廃棄の際は、各自治体の定める条例に従い、適切に処分してください。

取扱説明書

天敵用 餌ひも

株式会社 アグリセクト



商品画像

※天敵用餌ひも本体です。

天敵用餌ひもの特長

- 大型捕食性天敵生物の食料 (餌) として開発した商品です。
- 糖蜜を浸み込ませた麻ひもに、ブラインシュリンプ耐久卵*を付着させています。
- 天敵生物がブラインシュリンプ耐久卵や糖蜜を餌にできるので、天敵生物の定着や分散を促進できます。

特許 第 6893118 号



画像: トマト株に天敵用餌ひもを設置している様子

天敵用餌ひもに使用しているブラインシュリンプ耐久卵について

ブラインシュリンプ (brine shrimp) は、アルテミア (Artemia) 属の小型の甲殻類で、世界各地の塩水湖に生息しています。条件によって、乾燥に耐え長期に渡って休眠する耐久卵を産みます。この耐久卵は保存性に富むことから、観賞魚用の餌として市販されていますが、近年、捕食性天敵生物の餌として注目、活用されるようになってきました。

株式会社 アグリセクト



〒300-0506 茨城県稲敷市沼田2629-1 電話029-840-5977 FAX 029-840-5988

第2版 202106

天敵用餌ひもの利用方法

天敵用餌ひも 取り出し方

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

- 商品から小袋を取り出します。
- 小袋の【ひも止めシール】をはがしてください。
- 餌ひもを小袋から少しずつ引き出しながら使用してください。
 - 餌ひもの束を小袋の上から軽く押さえながら、餌ひもを少しずつ引っ張ると、スムーズに取り出せます。
 - 餌ひもを小袋から一度に取り出すと、餌ひもがからんでしまう場合がありますのでご注意ください。
 - 餌ひも設置の際は手袋の装着をおすすめします。餌ひもに直に手で触れた場合は、水で手をよく洗ってください。
 - 餌ひもは保存せず、使い切ってください。



ひも止めシール：矢印部分

天敵用餌ひも 効果と注意事項

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

- 天敵生物の導入と同時に餌ひもを設置してください。
- 天敵生物が餌ひものブラインシュリンプ耐久卵や糖蜜を餌にできるので、天敵生物の定着や分散を促進できます。

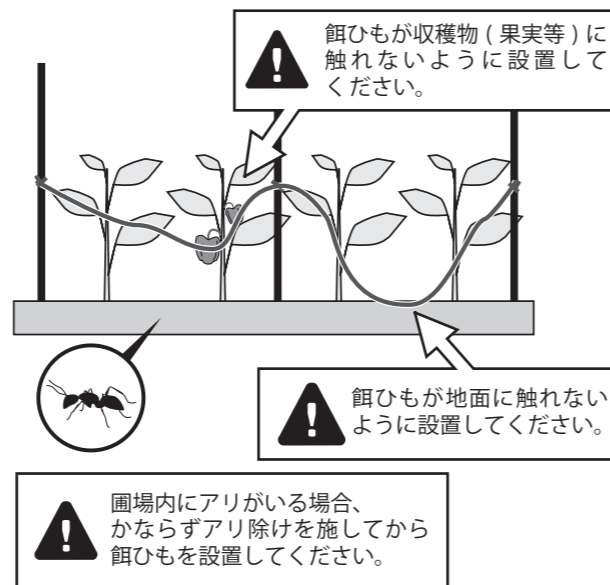
ここがポイント

餌ひもは天敵生物の導入と同時に設置してください。



！ 天敵用餌ひもを設置する際の注意事項

- 餌ひもが収穫物（果実等）に触れないよう注意してください。
栽培作物の収穫物（果実等）に糖蜜やブラインシュリンプ耐久卵が付着すると、そこにカビが生える場合があります。とくに葉菜類では設置位置にご注意ください。
- 圃場内にアリがいる場合、かならずアリ除けを施してから設置してください。
アリが集まると、ブラインシュリンプ耐久卵を巣に持ち帰ったり、糖蜜を舐めとったりするため、本商品の効果が低下します。
- 設置の際、餌ひもが地面に触れないようにしてください。餌ひもにカビが生えやすくなります。



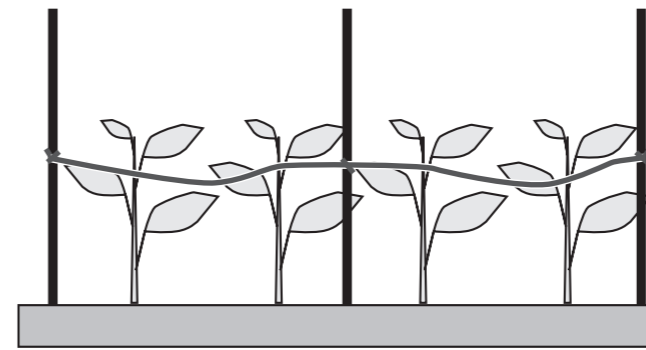
※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

天敵用餌ひも 具体的な使用方法

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

支柱を活用する場合

餌ひもの先端を支柱に結んでから、天敵生物を放飼する予定の場所（すでに害虫の発生が確認された場所や、例年害虫が発生しやすい場所）付近に、作物の葉や茎の一部に餌ひもが接触するように、餌ひもを少したるませながら設置してください。



設置イメージ

ここがポイント

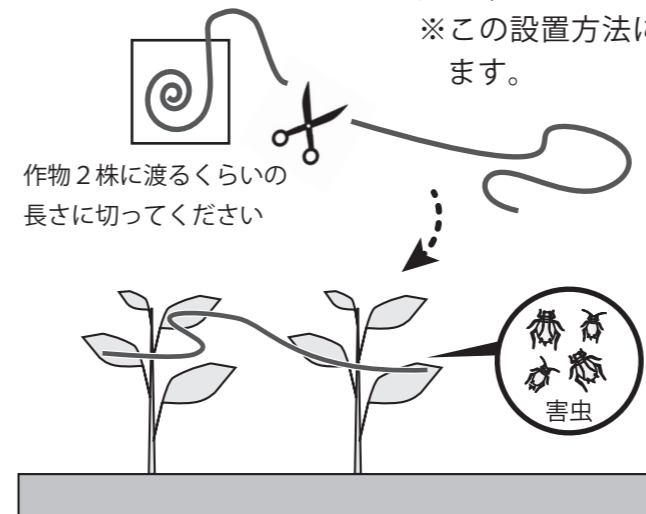
餌ひもを設置する位置について



作物の茎や葉の一部に接触するように餌ひもを設置することで、歩行で移動する天敵生物が茎や葉を伝って餌ひもに移動できるようになります。また、天敵生物が餌ひも伝いに作物間を移動できるようになります。

作物上に設置する場合

餌ひもを作物2株に渡るくらいの長さに切り、天敵生物を放飼する予定の場所（すでに害虫の発生が確認された場所や、例年害虫が発生しやすい場所）付近の葉上にのせてください。
※この設置方法により、本圃だけではなく、苗場でも餌ひもを活用いただけます。



設置イメージ

ここがポイント

設置する餌ひもの長さについて



作物2株に渡るくらいの長さの餌ひもを設置することで、天敵生物が餌ひもを伝って作物間を移動できるようになります。

※使用した器具（ハサミなど）は水でよく洗ってください。

天敵用餌ひも 設置後の管理

※天敵用餌ひもは、文中「餌ひも」と略しています。

- 天敵生物の餌として効果的にご利用いただけるのは、設置後約2週間です。
- 天敵生物を連続して導入される場合は、2週間を目安に餌ひもを設置し直すことをおすすめします。
 - 古い餌ひもに天敵生物がいる場合は、餌ひもを設置したままにしておいてください。
 - 使用済みの餌ひもは圃場に放置せず、すみやかに処分してください（カビが生えたり、アリが集まる場合があります）。
- 餌ひもを設置したあと、農薬や葉面散布剤の散布、餌ひもに直接水がかかるような散水は避けてください。